

# 緑が丘の台地にて

甲斐市立双葉中学校  
学校だより 第14号  
平成29年 2月 8日  
発行 長田 靖

## 勇気と優しさ、中学生のこんな活躍

先日、新聞にこんな記事がありました(インターネットの検索サイトでも紹介されています)。

### ＜感謝状＞中2、徘徊女性を保護 3キロ走り母に助け求め

部活動のランニング中に、徘徊(はいかい)していた高齢女性を見つけて保護したとして、山形県警鶴岡署は1日、鶴岡市立鶴岡第一中2年、伊藤望愛(のあ)さん(14)に感謝状を贈った。伊藤さんは女性を見つけた後に自宅まで約3キロ走って母親に助けを求め、車で女性宅に送り届けた。伊藤さんは「勇気を出して声を掛けて良かった」と笑顔で話した。  
【毎日新聞】

伊藤さんが同市内の女性(79)を見掛けたのは、1月20日午後7時半過ぎごろ。陸上部の自主トレーニングでランニング中だった。雪の中を薄手の防寒着で歩いているのを見て心配に思ったが、最初はそのまま通り過ぎた。だが気になって引き返し、「こんばんは。おばあちゃん、どこに行くの」と声を掛けたという。

女性は「大塚町の家に行きたい」と答えたが、指した方向は自宅とは逆だったという。また、「腰が痛くて、もう歩けない」と途方に暮れた様子だったので、近くの自販機の脇にあった椅子に座らせて、すぐに戻ってくると告げた。自宅まで約3キロを走り、母親(35)に告げて車で一緒に戻り、女性の自宅に送り届けた。ただ、女性の言うことが二転三転し、見つけるのに苦労したという。女性は1人暮らしで、「ありがとう」と喜んだという。この後、母親が交番に電話したという。

この日に同中であった贈呈式で、尾崎秀真署長は「声を掛けてくれなかったら、おばあちゃんは危ない状況でした。どうもありがとうございます」と伊藤さんの勇気をたたえた。付き添った伊藤さんの祖父の阿部広さん(63)＝同市みどり町＝は「私たち年寄りに優しくしてくれる孫です。困っている人の役に立てて良かった」と目を細めていた。

記事中の「最初はそのまま通り過ぎた。だが、気になって引き返し、声を掛けた。」というところに、この生徒の心の葛藤(かつとう)があり、また判断(決断)力と人としての尊い行動(実践)力がぎゅっと詰まっていると思いました。

昨年未実施した学校評価(生徒アンケート)の中に、「人が困っているときは、進んで助けていますか?」という問いがあります。「進んで助ける」と回答した双中生の割合は35.2%で、甲斐市全体の平均(36.3%)をわずかながら下回りました。

人間は、だれもが人間として生きる資質をもって生まれてきます。その資質は、社会での様々なかかわりや自己との対話を通して開花し、やがて固有の人格が形成されます。その過程で夢を描いたり、希望を持ったり悩んだり苦しんだりし、人間としての在り方、生き方を自らに問い掛けます。この問い掛けを繰り返すことで、人格もまた磨かれていくものです。人間は、本来、人間としてよりよく生きたいという願いをもっています。そんな願いが、この生徒を動かしたのでしょうか…。

# 小学校へ出前授業！

今年も小学校へ、本校の職員が中学校の授業を‘出前’しました。双葉地区の二小学校と本校は双葉地区小中連携事業として、それぞれの学校が開催する授業公開に参加したり、定期的に情報交換の会を開くなどして連携に努めています。公開研究会が予定されていた関係で、東小とはうまく日程が調整できず、今回は西小のみへの出前となりました。

1月24日（火）、双葉西小学校へ2人の教員が中学校の授業を出前しました。国語はグループ活動を取り入れた俳句の学習（雨宮実教諭）、数学は厚紙で作る作業をしながら立体について学ぶ授業（荻野秀紀教諭）でした。

6年生は、初めて接する中学校の教員にやや緊張気味でしたが、次第に表情が柔らかくなり、授業を楽しんでいる様子が見られました。

昨年も書きましたが、中1ギャップということがよく語られます。これは、小学生から中学1年生になったことがきっかけとなり、学習や生活の変化になじめずに不登校となったり、いじめが増加するという現象を指して言われます。ここまで極端ではなくても、小学校との違いに上手に対応ができなくて、困り感を抱えるケースは珍しいことではありません。今回の取組が、6年生が中学校に対して感じている漠然とした「垣根」を少しでも低くすることに役立ったのなら幸いです。

なお、この4月に本校に入学する生徒は153（男子67、女子86）名の予定です。新入生と保護者を対象とした学校説明会を、10日（金）に開催致します。



【↑国語：雨宮教諭】



【↑数学：荻野教諭】

## 冬も双中生は健闘しています！

◇県ジュニアバレー

◇県バスケット1年生大会

◇県バスケット交流大会

◇甲斐市小中吹奏楽祭

◇県新人駅伝大会

予選グループ（春日居、六郷、双葉）2敗ながらも善戦

男子 ●24-43東（竜王中と合同チーム）

女子 ●30-59駿台甲府

男子 ○34-26山梨学院 ●32-64須玉

女子 ○54-19勝沼 ●23-61山中湖

吹奏楽部参加 好演しました♪

学校対抗の部 男子 9位（1区区間賞 伏見くん）

〃 女子 4位

部活対抗の部 野球部A 完走、野球部B 完走



☆県新人駅伝大会スナップ